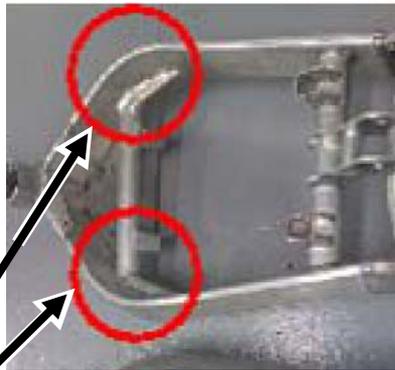
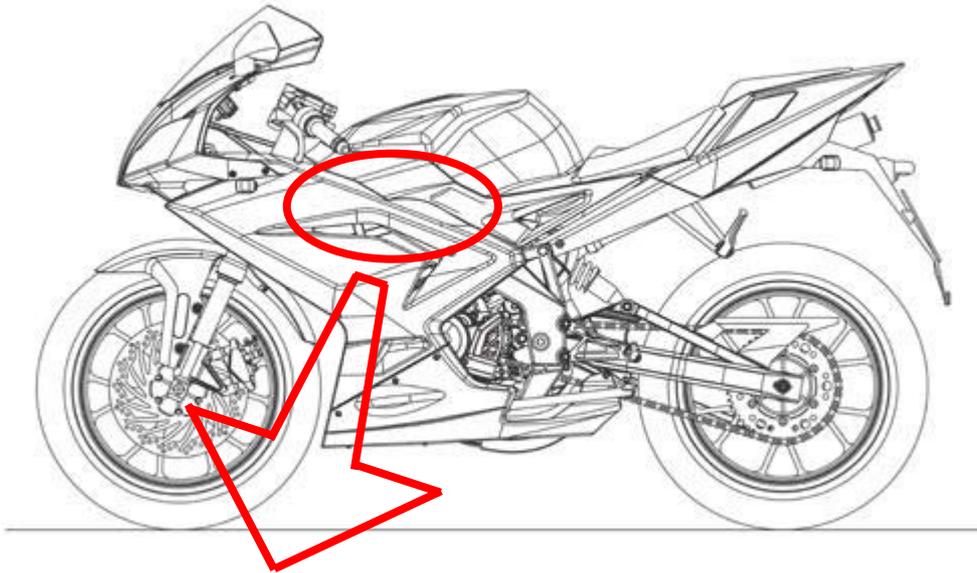


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

※改善後

フレーム補強プレート



注) は追加部品を示す。

メインフレームと補強パイプの溶接部の評価が不十分なため、当該フレームの強度が不足し、段差の乗り上げ等の過大な負荷により、当該フレームに亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、走行安定性が損なわれ、最悪の場合、転倒するおそれがある。

改善の内容

全車両、メインフレームと補強パイプの溶接部を点検し、対象となるものはメインフレーム下部に補強プレートを取付ける。なお、フレームに亀裂が発生しているものは、メインフレームを対策品と交換する。

識別: 補強プレートにより識別できるため、識別は行わない。